



かつら
桂

さん ばつ
三 発

いちごいちえ
一期一会

がんばれビジネスサポートセンター

問 津市ビジネスサポートセンターが設置・開設されてから2年が経過しようとしているが、この2年間の成果はどうなっているのか。

また、専門相談員であるコーディネーターの配置はどうなっているのか。



企業誘致や相談対応、創業支援で企業を応援

答 積極的な企業誘致に努め、開設して2年間で15社を立地することができた。特に注力してきた中勢北部サイエンスシティの分譲・賃貸面積は、開設当初の68.3haから、76haへと立地が進んだ。

既存の中小企業に対する支援では、企業の課題解決に向けた相談対応が増加し、起業・創業に対する支援についても、相談件数、創業件数ともに年々増加傾向にある。

また、それぞれの分野で専門的な知識を持ち、現場経験が豊富な5名のコーディネーターを配置し、相談者の立場に寄り添った対応に努めている。

●その他の質疑・質問●

- 津市津南防災コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の制定について
- 木造住宅の耐震化について
- サルによる獣害対策について
- 放課後子供教室について
- おもいやり駐車場利用証について
- 栄養教諭の配置について
- 部活動指導員および外部指導者について など



▲サルの群れの一斉捕獲の様子



たき
滝

まさ ひろ
勝 弘

にほんきょうさんどうつしぎだん
日本共産党津市議団

水道事業の民営化はするな、命の水を守れ

問 1980年代から世界各地で水道が民営化されたが、水質やサービスの悪化、料金の大幅な値上げなど、様々な問題が起きたことから再公営化が進んでいるのが、世界の大きな潮流である。

水道法の改正により、民間企業に水道の運営権を売却するコンセッション方式の契約が、今まで以上に推進される危険がある。水道民営化は行ってはならないと思うが、市長の考えは。

津市の水道の運営権譲渡には賛成していない

答 津市の水道は、これから管の老朽化が進んでいく中で、第2次津市水道事業基本計画に基づき、耐震性の強化や更新をしていかななくてはならない。

そのような状況下において、水道のような市民の命に関わるものについて、運営権の譲渡は、なじまないと考えている。

水道のように、料金収入で実施する事業の運営権を譲渡した場合、当該民間事業者は、利益を得るために、将来の投資をやらぬという方向で運営していく可能性があると考えられる。

そういったことから、市長としては、津市の水道の運営権の譲渡には賛成していない。

●その他の質疑・質問●

- アメリカ海兵隊輸送機「オスプレイ」の飛行について
 - 危険なオスプレイは津の上空を飛ぶなという立場を明確に
- 市民を守る自治体として、自衛隊への名簿提供はやめるべき
- 市長の施政方針では消費税増税に言及がなかったが、市民生活がますます厳しくなることへの対策は など



▲津の上空を大きな音で飛び、市内各所で目撃された